

《一面から》

この二年間、幼稚園でも休園期間中の保育はオンラインを活用し、通常の幼稚園と同様に、体を動かす体操・ダンスや、絵本・紙芝居の読み聞かせ、工作などさまざまな活動を行ってきました。オンライン保育は外出できない子どもたちにとっては大きな楽しみの一つとなり、心待ちにしていたようです。

また、現在幼稚園では、保育後、五時までの預かり保育と、春、夏、冬の長期休業中も八時から五時までの預かり保育を実施しており、現代の生活環境を踏まえて動いていきます。今後も、創立の精神のもと、様々な方法を活用して子どもに寄り添った幼稚園を目指していきたいと思えます。

『とんぼっこ合唱団』の活躍  
音楽科教諭 関田智也

清明学園では、初等部四、五年生、中等部六年生の有志の活動として『とんぼっこ合唱団』が合唱活動を行っています。朝練習や放課後の時間を活用し、歌を歌いたいという子どもたちが自主的に音楽室に集合し、熱心に練習に励んでいます。様々なコンクールにも挑戦し、昨年のNHK全国学校音楽コンクールでは、東京都本選で銀賞を受賞し、TBS子ども音楽コンクールでは、地区大会で優秀賞を受賞し、東日本優秀演奏発表会に出場しました。

コロナ禍の中、なかなか在校生に歌声を聞いてもらう機会が作れませんでした。先日、日久しぶりに全校集会で歌声を披露し、一年生から五年生まで、その歌声の美しさに感動していました。



ソフトテニス部の活躍  
中等部顧問 高橋茂

第五十二回全国中学校ソフトテニス大会で三年ぶりの男子団体戦で全国優勝を勝ちとる。

(二〇二一年八月開催) 一昨年は、新型コロナウィルスの影響で中止となり、二年ぶりの開催となった全国中学校大会が、栃木県那須塩原市の石川スポーツグラウンドで開催された。朝日(愛知)、横芝(千葉)など春の全国大会で活躍した学校を制し勝ち上がった清明学園は、決勝で優勝候補の田原東部(愛知)と対戦。個人準優勝の坂口・香山に一番を先取

され、二番も二対三とリードされる苦しい展開だったが、第六ゲームに四本のマッチポイントを取らねながら中野・伊藤組が驚異的な粘りを見せ、ファイナルでの逆転勝ちを望みをつなぐ。三番も一進一退の流れてファイナルまでもつれたが、最後は植田・関口組が七対三で振りきり、歓喜の瞬間を迎えた。



3年ぶりの全国優勝

全国中学校ソフトテニス対抗戦では東京選抜男子で東京都として初の全国優勝。春の全国大会は、都道府県対抗戦で行われた。今年度は富山で開催された。全国優勝二連覇を目指して、一人一人が意識を高く練習に励んできた。結果予選リーグ三試合を勝ち進み決勝トーナメントへ。結果は次の通り  
東京選抜三対〇 神奈川選抜  
東京選抜二対〇 宮城選抜  
(準決勝)  
東京選抜二対〇 愛知選抜  
(決勝)  
東京選抜二対一 茨城選抜  
優勝を成し遂げた。

令和4年度の行事予定

4月18日	第1回臨時理事会	・トンボ通信6号、第2回トンボ会等討議
5月17日	定例理事会	・監査報告、・決算・予算・活動方針等討議
6月上旬	トンボ通信6号(本誌)を作成し、全会員に送付	
8月下旬	第2回臨時理事会	・学年連絡担当者会議、トンボ会等討議
9月~10月	学年連絡担当者会議の開催	
9月下旬	後援会主催の清明祭が開催される場合には、同窓会も参加	
10月	第3回臨時理事会	・トンボ会の詳細討議・トンボ募金報告
12月~2月	第2回清明トンボ会の案内状を全会員に送付	
1月~3月	第2回清明トンボ会の開催	
2月上旬	第4回臨時理事会	・次年度の活動計画、予算等討議
随時実施	<同窓会HP更新> ・トンボ募金報告・その他報告・お知らせ等	
新型コロナウイルスの感染状況、学園の諸行事の日程、等による変更も予想されます		



春の全国大会も初優勝

同窓会からのお知らせ

- (1) 「とんぼ教育振興募金」を始めました。同封の別紙(黄色い紙)をご一読下さい。
- (2) クラス会補助金1万円の提供、ホームページをご覧ください。
- (3) 学年連絡担当者不在学年 《下記表》の方、自薦・他薦を問わずご協力をお願いします。

学年連絡担当者不在の学年

中学校 卒業年度	中学校 卒業回	組の名前
昭和56年度	29回	百合 菊
昭和60年度	33回	楓 芙蓉
平成4年度	40回	竹 楠
平成12年度	48回	櫻 藤
平成15年度	51回	橘 柳
平成19年度	55回	土筆 椎

[繰越金の部]	
前期繰越金	7,538,227
当期収支差額	578,660
翌期繰越金	8,116,887
[財産目録]	
現金	0
三井住友銀行 普通	3,489,032
ゆうちょ銀行 振替	4,627,855
合計	8,116,887

[支出の部]	
会議費	6,970
トンボ会費用	0
清明祭費用	0
広報費(HP他)	128,920
通信・印刷費	856,303
消耗品費・他	87,181
当期収支差額	578,660
支出合計	1,658,034

[収入の部]	
運営会費	1,436,000
トンボ会参加費	0
新卒者入会金	222,000
その他	34
収入合計	1,658,034

令和3年度決算報告